

2022年9月6日  
小泉産業株式会社  
大阪府中央区備後町3-3-7

## 新規事業拡大により、グループを新たな成長のステージへ 第一弾「コミュニケーションロボットで創造するゆたかで快適な生活」

小泉産業株式会社(代表取締役社長:権藤浩二、以下「小泉産業」)は、中期経営方針(2021年度～2023年度)で掲げる「ビジネスモデルの変革」の一環として、今年度より本格的に新規事業の拡大に取り組めます。2021年度より情報収集や事業内容の検討を続けてきた結果、グループの既存事業(照明、家具、施工など)との親和性が高く、その強みを活かした相乗効果が期待できる分野として、市場拡大が見込まれる「コミュニケーションロボット」に着目し、その市場で新規事業にチャレンジすることとなりました。

そこで、「コミュニケーションロボット」の開発・製造などを手掛ける、ユカイ工学株式会社(代表取締役:青木俊介、以下「ユカイ工学」)に出資し、同社の有する技術と連携し、事業を展開してまいります。

### グループビジョンの実現により、新たな価値を生活者に届ける

当社グループは、「私たちは、ゆたかで快適な暮らしを提供する愛される“価値創造の専門集団”をめざします」をグループビジョンに掲げ、照明や家具、建物の施工などの事業を通じて、その実現に取り組んでまいりました。

空間創造を手掛けるにあたり、スマートシティーやスマートホームに代表されるように、AIやIoTによる「繋がる」は、重要なキーワードです。また、暮らしのなかで「見守り」「家族のコミュニケーション」などの機能的価値に加えて、「癒し」「孤独や不安の軽減」などの情緒的価値へのニーズも高まっています。

ユカイ工学が提供するコミュニケーションロボットは、その両方の価値を兼ね備えており、これからの生活者ニーズに応えることができるソリューションと捉え、当社の既存事業に大きな付加価値を与えるものとして、新規事業の第一弾として相応しいと考えております。

また、外部の試算では、コミュニケーションロボットの市場規模は、大きく伸びるという予測も出ています。



【左】コミュニケーションロボット「BOCCO emo(ボッコ・エモ)」。

スマホを持たない子どもと親とのコミュニケーションツールとして 2015 年に誕生した「BOCCO」が、よりエモーショナルな姿に進化して、2021 年に登場しました。

《BOCCO emo 概要》

BOCCO emo 公式サイト <https://www.bocco.me/>

BOCCO emo APIs <https://biz.ux-xu.com/>

## 当社グループが関与する生活空間での導入を目指す

今後(2022年秋以降)は、当社グループが関与する生活空間づくりのなかでも、特に対象を絞って、試験的な導入を進めていく予定です。その中で、想定している顧客ニーズ以外の潜在需要も掘り下げ、より進化した「ゆたかで快適な暮らしの実現」に向けた活動を展開してまいります。



「BOCCO emo」が、家族の暮らしを笑顔にする



「BOCCO emo」が、離れた家族をつなぐ



「BOCCO emo」が、人々の孤独や不安を癒す

## 新規事業の展開は、経営ミッションとして積極的に推進

小泉産業では、既存事業の成長に寄与する領域にとどまらず、グループビジョンとの親和性や、SDGsに代表される社会的課題の解決など、様々な視点で新たな成長のタネを探索し、「ビジネスモデルの変革」を推進してまいります。

## 各社概要

### ◆小泉産業株式会社

- ・代表者：権藤 浩二
- ・事業内容：持株会社(子会社10社)

#### ※主な子会社と事業領域

コイズミ照明株式会社【照明事業】

コイズミファニテック株式会社【家具事業】

株式会社ハローリビング【設備機器販売および施工事業】

株式会社ホリウチ・トータルサービス【セットアップサービス事業】

コイズミ物流株式会社【物流事業】

- ・創業：1716年 ※近江商人が起源
- ・設立：1943年
- ・従業員数：1,486名(グループ計)、67名(単体) ※2022年4月時点
- ・公式サイト：<https://www.koizumi.co.jp/>

### ◆ユカイ工学株式会社

- ・代表者：青木 俊介
- ・事業内容：ロボット/ハードウェア 開発・製造・販売
- ・設立：2007年12月(ユカイ工学合同会社)、  
2011年10月(ユカイ工学株式会社へ組織変更)
- ・従業員数：30名 ※2022年1月時点
- ・所在地：東京都新宿区
- ・公式サイト：<https://www.ux-xu.com/>